

【岐阜】東洋システム(本社各務原市金属団地九七ノ四、安田勝彦社長)は、工場や物流センターなどの施設屋内を天井から赤外線放射(放射)で暖める「サンシャイン暖房システム」の販売に力を入れていく。一定以上の天井高がある大空間で効果を発揮し、大手メーカーの工場を中心に二十カ所での設置実績があるが、自動車整備工場などの中小規模施設の暖房需要にも応えることにし、まず自動車ディーラーの整備工場向けに売り込み始めた。システムはガスを利用した暖房装置で、全国各地のガス供給会社や配管業者に営業・工事・保守管理を委託する指定サービスネットワーク(代理店)網の整備にも取り組んでいる。

## 東洋システム サンシャイン暖房システム 拡販

# 大空間で効果発揮

## 自動車ディーラー 整備工場に売り込む

サンシャインシステムは、フランスの暖房機器メーカー、S.B.M社から輸入調達している。六年前からダイレクトメールによる売り込みで国内販売を開始した。これまでに岐阜車体工業、パジェロ製造、神戸製鋼所、豊田自動織機製鋼所、

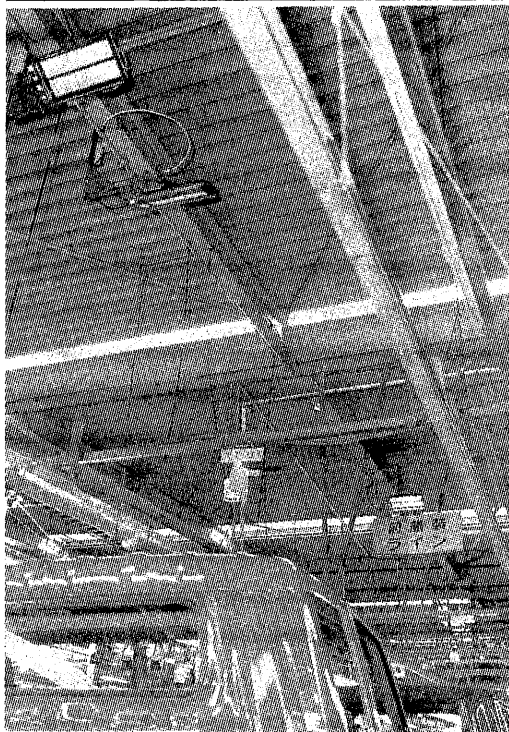
ダイハツディーゼル、山崎製パン、東武百貨店といった大手を中心とする企業の工場や物流センター向けに納めている。

均一した暖房効果を得るために一定以上の天井の高さが必要で、従来は天井高五・〇以上の施設を対象に「指定サービスネットワーク」を

に販売してきたが、三・五以上の低さでも十分な効果が認められたため、売り込み先を自動車修理工場などの中小規模施設にも広げていく。

また、サービス体制を強化するために全国各地に

同社は、鶏卵自動生産システムのライン構築・販売で国内トップシェア。サンシャインシステムは、ヒヨコを暖める暖房システム(S.B.M社製)をもとに企画・開発した。太陽熱のような無風暖房方式が工場内向けに適しているとして、メーカーから注目されている。



サンシャイン暖房システムの施工例